

リンク A 子どもの体力向上と学校体育活動の充実

施策 1 幼児期における運動習慣の基盤づくり

目標・方向性（関連性）

安全に生活できる運動習慣の基盤づくりを家庭と連携して推進する

ア 保護者への啓発及び情報提供（リンク B・C・F）

イ 指導者（保育者）への研修（リンク C）

令和2年度の主な施策（計画） 【予算額（千円）】担当課	実績・工程表				
	29実績	30実績	元実績	2計画	3
<p>・保護者の理解を深めるための 取り組みの推進</p> <p>「家庭教育リーフレット」（幼児版）の配付 【995】生涯学習課 幼児版、小学生版、小学4年生版、中学生版を 作成・配布</p>	50,000部	48,000部	48,000部		
<p>・指導者、保護者の理解を深めるため の研修の推進【120】 学習指導課・体育課</p> <p>幼稚園教育課程研究協議会参加数 幼稚園等初任者研修参加数</p> <p>10年経験者研修・保育技術協議会参加数 保護者対象研修会参加数</p>	160名参加 10名参加 74名参加 75名参加 (38組)	176名 18名 62名 44名(22組)	175名 16名 53名 44名(22組)	180名 18名 53名 44名(22組)	
<p>・「幼児期運動指針」の活用【-】 学習指導課</p> <p>公立幼稚園への訪問時の指導助言</p>	15回実施	15回実施	15回実施	20回	
<p>・幼児教育アドバイザーの活用【3,183】 学習指導課</p> <p>研修の機会や内容の充実、 要請により園内研修における指導助言</p>	24回実施	31回実施	51回実施	44件 95回派遣	

→ 継続して事業を進めていく予定のもの

⇒ 進捗状況に合わせて事業内容を展開していくもの

令和元年度主な施策の効果（成果・課題）	令和2年度主な施策の概要【予算額（千円）】 担当課・室・班
<p>○保護者の理解を深めるための 取り組みの推進【995】生涯学習課 基本的な生活習慣の確立や運動・読み聞かせの重要性等、家庭教育や子育てのポイントをまとめた「家庭教育リーフレット」（幼児版）を作成し、3歳児健診の場などを活用し、幼児を持つ保護者に配付しました。（48,000部） 市町村に、リーフレットを配布する際の活用例を示すとともに、幼稚園・保育所の職員にも周知し、幼稚園・保育所での活用を促進しました。</p> <p>○指導者の理解を深めるための 研修の推進【120】学習指導課・体育課 指導者の研修の機会として、幼稚園教育課程研究協議会、幼稚園中堅教諭等資質向上研修、保育技術協議会等において、幼児期における身体活動の課題や運動の意義、配慮事項について講義や研究協議をとおして、保育者の理解を促進しました。</p> <p>○「幼児期運動指針」の活用【一】学習指導課 「学校教育指導の指針（幼稚園・認定こども園）」の「健康・安全教育」において、「運動に親しむ資質や能力の育成と体力の向上」を掲げ、その具現化の方策の一つとして、幼児教育アドバイザーや指導主事が幼稚園訪問の際、「幼児期運動指針」を活用した活動や環境づくりが行われるよう指導・助言しました。</p> <p>○幼児教育アドバイザーの活用【3,183】 学習指導課 総合教育センターに幼児教育センターとしての機能を持たせ、幼児教育アドバイザーを4名配置しました。幼児教育アドバイザーは、研修会の講師を行ったり幼稚園を訪問したりした際、幼児期における運動習慣の基盤づくりについて、啓発や指導・助言を行いました。</p>	<p>○保護者の理解を深めるための 取り組みの推進【995】生涯学習課 基本的な生活習慣の確立や運動・読み聞かせの重要性等、家庭教育や子育てのポイントをまとめた「家庭教育リーフレット」（幼児版）を作成し、3歳児健診の場などを活用し、幼児をもつ保護者に配布します。（47,000部） 市町村に、リーフレットを配布する際の活用例を示すとともに、幼稚園・保育所の職員にも周知し、幼稚園・保育所での活用を促進します。</p> <p>○指導者の理解を深めるための 研修の推進【120】学習指導課・体育課 指導者の研修の機会として、幼稚園教育課程研究協議会、幼稚園10年経験者研修、保育技術協議会において、幼児期における身体活動の課題や運動の意義、配慮事項について講義や研究協議をとおして、保育者の理解を促進します。また、保護者対象の研修会も実施予定です。</p> <p>○「幼児期運動指針」の活用【一】学習指導課 幼稚園への指導の重点として、「教員の資質・指導力の向上を図る研修の充実」を掲げ、その具体化の一つとして「幼児期運動指針の具現化に向けて、具体的な活動や教材の研究を深める。」とし、各園で「幼児期運動指針」を活用した活動や環境づくりが行われるよう指導します。</p> <p>○幼児教育アドバイザーの活用【3,183】 学習指導課 総合教育センターに幼児教育アドバイザーを5名配置し、幼児教育センター機能を担います。 幼児期における運動習慣の基盤づくりについて、幼稚園、認定こども園等を訪問し、指導・助言を行います。</p>

リンク A 子どもの体力向上と学校体育活動の充実

施策 2 学校体育活動の充実

目標・方向性（関連性）

体育指導者の資質の向上を図る

発達段階を踏まえた指導内容の明確化と指導と評価の一体化を図る

ア 体育の授業改善と教師の指導力向上（リンク C）

イ オリンピック・パラリンピック普及・教育の推進（リンク E）

ウ トップ・プロスポーツとの連携（リンク F）

令和2年度の主な施策（計画） 【予算額（千円）】担当課・室・班	実績・工程表				
	29実績	30実績	元実績	2計画	3
<p>・学校体育研究活動の充実【424】</p> <p style="text-align: right;">学校体育</p> <p>学校体育研究指定校</p> <p>千葉県学校体育研究大会</p> <p>全国学校体育研究大会</p> <p>・特別支援教育における学校体育に係る研究指定【一】特別支援教育課</p> <p>・学校体育指導者の資質の向上【1458】</p> <p style="text-align: right;">学校体育</p> <p>各種研修会等の開催</p> <p>教科主任等研修会</p> <p>中堅体育指導者研修会</p> <p>安全技術講習会</p> <p>学校体育実技指導者講習会</p> <p>学校体育実技（武道）認定・指導者養成講習会</p> <p>中学校体育実技（柔道）指導者養成研修会</p> <p>千葉県学校ダンス研究発表会</p> <p>授業改善の推進</p> <p>授業改善チェックシート</p> <p>体育の授業マイスターの認定事業</p> <p>学校体育指導資料の作成・活用</p> <p>・学校体育実技指導協力者派遣事業</p> <p style="text-align: center;">【一】学校体育</p> <p>・学校体育優良学校・功労者表彰【60】</p> <p style="text-align: right;">学校体育</p> <p>・オリンピック・パラリンピック</p> <p style="text-align: center;">普及・教育推進事業【一】</p> <p style="text-align: center;">学校体育 ※知事部局予算</p> <p>・トップ・プロスポーツと連携した</p> <p style="text-align: center;">スポーツの推進（リンク F と連携）</p>	<p>小学校</p> <p>浦安市立東小学校</p> <p>中・高等学校</p> <p>県立佐原高等学校</p> <p>鎌ヶ谷市</p> <p>和歌山県</p> <p>千葉県立矢切特別支援学校</p> <p>1,076名</p> <p>28名</p> <p>ラグビー・サッカー・体操・バスケットボール</p> <p>535名</p> <p>20名</p> <p>91名</p> <p>535名</p> <p>普及・活用</p> <p>11名で活動</p> <p>千葉県立轟中、八千代市立村上中、野田市立木間ヶ瀬中、香取市立佐原第五中、いすみ市立大原中、木更津市立木更津第三中</p>	<p>小学校</p> <p>浦安市立東小学校</p> <p>中・高等学校</p> <p>県立佐原高等学校</p> <p>香取市</p> <p>佐賀県</p> <p>千葉県立千葉特別支援学校</p> <p>千葉県立槇の実特別支援学校</p> <p>1,159名</p> <p>隔年実施</p> <p>柔道・サッカー・体操</p> <p>227名</p> <p>15名</p> <p>87名</p> <p>595名</p> <p>→</p> <p>動画活用</p> <p>小学校作成</p> <p>千葉県立大椎中、習志野市立第一中、流山市立常盤松中、佐倉市立根郷中、東金市立東中、南房総市立富山中</p>	<p>小学校</p> <p>浦安市立東小学校</p> <p>中・高等学校</p> <p>市原市立姉崎中学校</p> <p>大網白里市</p> <p>埼玉県</p> <p>千葉県立八日市場特別支援学校</p> <p>1,152名</p> <p>28名</p> <p>柔道・レスリング・ボクシング</p> <p>227名</p> <p>15名</p> <p>71名</p> <p>392名</p> <p>→</p> <p>→</p> <p>小学校完成</p> <p>中学校完成</p> <p>千葉県立湖北台中学校、市原市立ちはら台西中学校、銚子市立第五中学校、船橋市立高根中学校、長生村立長生中学校、千葉県立花見川中学校</p>	<p>小学校</p> <p>長南町立長南小学校</p> <p>中・高等学校</p> <p>市原市立姉崎中学校</p> <p>南房総市※中止</p> <p>福井県</p> <p>千葉県立千葉盲学校</p> <p>隔年実施</p> <p>レスリング・ボクシング・ラグビー</p> <p>→</p> <p>→</p> <p>中学校完成</p> <p>高等学校作成</p> <p>千葉県立幸町第二中学校、鎌ヶ谷市立第三中学校、東庄町立東庄中学校、浦安市立入船中学校、君津市立周東中学校、山武市立山武中学校</p>	

→ 継続して事業を進めていく予定のもの

⇒ 進捗状況に合わせて事業内容を展開していくもの

令和元年度主な施策の効果（成果・課題）	令和2年度主な施策の概要【予算額（千円）】 担当課・室・班
<p>○学校体育研究活動の充実【424】学校体育 効果的な体育学習指導の在り方を探るため、研究校を指定するとともに、県研究大会の開催や全国研究大会への派遣事業を行い、実践交流・啓発活動に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校体育研究指定校 浦安市（浦安市立東小学校）（平成29年度～令和元年度） 市原市立姉崎中学校（令和元年度～令和3年度） ・千葉県学校体育研究大会 大網白里市 ・全国学校体育研究大会 埼玉県 <p>○特別支援教育における学校体育に係る 研究指定【一】特別支援教育課</p> <p>八日市場特別支援学校が、特別支援学校を拠点とした障害者スポーツの振興拠点として、特別支援学校の児童生徒にとって、障害者スポーツを身近なものとするとともに、地域の小・中学校との交流を深めることにより、障害者に対する理解を深めるための実践に取り組みました。</p> <p>I オリンピック・パラリンピック関連の授業を通じた競技体験や近隣小学校や大学生との交流 II アスリートによる生徒との交流 III 高等部卒業後の生涯スポーツを見据えた取り組み IV 教職員を対象としたパラリンピック競技の講習会を柱として研究実践を行いました。</p> <p>学校間交流会、職員研修会等の終了後に参加児童生徒や職員に対し、アンケートを実施し参加者の意識の変化を考察した結果を今年度の取組をいかした活動を今後も継続していきます。</p> <p>○学校体育指導者の資質の向上【983】学校体育 学習指導要領に則した体育指導を展開することや授業改善のため、各種研修会・講習会の開催や学校体育指導資料集の作成に取り組み、指導者育成や指導力の向上を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種研修会等を開催しました。 <p>小学校体育科・中学校、高等学校保健体育科教科主任等研修会（4月） 安全技術講習会（高等学校3種目） 学校体育実技指導者講習会（県講習会(6月)、教育事務所別講習会） 学校体育実技（武道）認定・指導者養成講習会(6・7・8月)</p>	<p>○学校体育研究活動の充実【424】学校体育 効果的な体育学習指導の在り方を探るため、研究校を指定するとともに、県研究大会の開催や全国研究大会への派遣事業を行い、実践交流・啓発活動に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校体育研究指定校 長南町市立長南小学校（令和2年度～令和4年度） 市原市立姉崎中学校（令和元年度～令和3年度） ・千葉県学校体育研究大会 南房総市 ※中止 ・全国学校体育研究大会 福井県 <p>○特別支援教育における学校体育に係る 研究指定【一】特別支援教育課</p> <p>県の教育課題に即して学校体育に関する教育内容や方法について調査研究を行い、県教育の改善及び充実に資することを趣旨とする取組であり、令和元年度は特別支援学校を拠点とした障害者スポーツの振興として、県立千葉盲学校を指定しました。</p> <p>○学校体育指導者の資質の向上【1458】 学校体育 学習指導要領に則した体育指導を展開することや授業改善のため、各種研修会・講習会の開催することや学校体育指導資料集の作成に取り組み、指導者育成や指導力の向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種研修会等の開催 <p>小学校体育科・中学校、高等学校保健体育科教科主任等研修会（年間1回）※中止 中堅体育指導者研修会（年間7回 8日間） ※ 隔年開催 安全技術講習会（高等学校3種目）</p>

<p>中学校体育実技（柔道）指導者養成研修会 （4月）</p> <p>千葉県学校ダンス研究発表会（11月）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業改善の推進 <p>「授業改善チェックシート」の一層の普及、活用に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校体育指導資料（小学校）を作成しました。 ・ 学習指導課事業「魅力ある授業づくりの達人」に体育も加えました。 	<p>学校体育実技指導者講習会（県講習会 年間1回1日間、教育事務所別講習会）※中止</p> <p>学校体育実技（武道）認定・指導者養成講習会（年間6回）※中止</p> <p>中学校体育実技（柔道）指導者養成研修会（年間1回・4月実施）※書面開催</p> <p>千葉県学校ダンス研究発表会（年間1回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業改善の推進 <p>「授業改善チェックシート」の一層の普及、活用に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校体育指導資料（中学校）の作成・（小学校）活用を進めます。 ・ 学習指導課事業「授業づくりコーディネーター」に体育も加わる予定です。
<p>○学校体育実技指導協力者派遣事業【1446】</p> <p style="text-align: right;">学校体育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 武道等指導充実・資質向上支援事業（スポーツ庁委託事業） <p>今年度から事業内容が変更したため、実施なし。次年度に向けて調査を行いました。希望校はなし。</p>	<p>○学校体育実技指導協力者派遣事業【一】</p> <p style="text-align: right;">学校体育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 武道等指導充実・資質向上支援事業（スポーツ庁委託事業） <p>1つの学校で複数の武道を行う場合のみが対象。実施校はなし。</p> <p>次年度に向けて調査を行います。</p>
<p>○学校体育優良学校・功労者顕彰【49】学校体育</p> <p>学校体育に関する研究と活動が顕著な成果を上げた認められる学校及び指導者を（公財）日本学校体育研究連合会へ推薦するとともに、県内においては、教育長顕彰規程に基づき顕彰を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国学校体育研究優良校・功労者・体育授業優秀教員の推薦をしました。 ・ 千葉県学校体育優良校・功労者の顕彰をした。 <p>授業研究や研修・講習会の内容をより充実させ、教職員の指導力の向上に寄与し、体育学習がより充実したものになることが、子どもの体力向上の一助になるよう、改善を加えつつ、一層の充実を目指しました。</p>	<p>○学校体育優良学校・功労者顕彰【60】学校体育</p> <p>学校体育に関する研究と活動が顕著な成果を上げた認められる学校及び指導者を（公財）日本学校体育研究連合会へ推薦するとともに、県内においては、教育長顕彰規程に基づき顕彰を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国学校体育研究優良校・功労者・体育授業優秀教員の推薦 ・ 千葉県学校体育優良校・功労者の顕彰 <p>以上の通り、授業研究や研修・講習会の内容をより充実させ、教職員の指導力の向上に寄与し、体育学習がより充実したものになることが、子どもの体力向上の一助になると思います。今後も、改善を加えつつ、一層の充実を目指していきます。</p>
<p>○オリンピック・パラリンピック</p> <p style="text-align: right;">普及・教育推進事業【一】学校体育</p> <p>2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成やオリンピック教育の推進を図るため、JOCと連携し、県内の公立中学校においてJOCオリンピック教室を開催しました。</p>	<p>○オリンピック・パラリンピック</p> <p style="text-align: right;">普及・教育推進事業【一】学校体育</p> <p>2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成やオリンピック教育の推進を図るため、JOCと連携し、県内の公立中学校においてJOCオリンピック教室を開催します。</p>

リンク A 子どもの体力向上と学校体育活動の充実

施策3 児童生徒の体力の向上

目標・方向性（関連性）

児童生徒の体力の向上に努める

ア 体育の授業改善、教師の指導力向上（リンク C）

イ 児童生徒に対する体力向上の啓発（リンク E）

ウ 時間・空間・仲間を意図的に提供し、運動実践を通じた体力向上（リンク E・F）

令和2年度の主な施策（計画） 【予算額（千円）】担当課・室・班	実績・工程表				
	29実績	30実績	元実績	2計画	3
<p>・いきいきちばっ子健康・体力づくり 推進事業 【900】学校体育 遊・友スポーツランキングちば申請数 運動能力証交付 申請数 体力・運動能力調査研究 参加者数</p> <p>・いきいきちばっ子「元気アップ・プラン大作戦」コンクール 【-】学校安全保健課</p> <p>・学校体育指導者の資質の向上 【1,458】学校体育 各種研修会等の開催 教科主任等研修会 中堅体育指導者研修会 安全技術講習会 学校体育実技指導者講習会 学校体育実技（武道）認定・指導者 養成講習会 中学校体育実技（柔道）指導者養成研修会 千葉県学校ダンス研究発表会</p> <p>授業改善の推進 授業改善チェックシート 体育の授業マイスター動画の活用</p> <p>・特別支援学校スポーツ大会・駅伝大会等の実施 【-】特別支援教育課 高等学校スポーツ大会 高等部ボッチャ大会 中等部スポーツ大会 駅伝大会（高等部・中等部） 関東聾学校陸上競技大会 関東盲学校水泳大会</p>	<p>18,454 件申請 約91,500 名 564,139 名参加</p> <p>1,076 名 28 名 ラグビー・サッカー・体操・バスケットボール 2328 名参加 20 名</p> <p>91 名 535 名</p> <p>普及・活用 11 名</p> <p>スポーツ大会 ・高等部 9/12・13 ・中等部 9/22 駅伝大会 ・高等部 12/1 ・中等部 12/7</p>	<p>14,820 件申請 89,950 名申請 489,089 名参加</p> <p>1,159 名 隔年実施 柔道・サッカー・体操 227 名 15 名</p> <p>87 名 595 名</p> <p>→ 認定事業中止 動画活用開始</p> <p>スポーツ大会 ・高等部 9/12・13 ・中等部 荒天中止 駅伝大会 ・高等部 12/7 ・中等部 12/13 7/7 9/1</p>	<p>15,174 件申請 82,131 名申請 483,498 名参加</p> <p>1,152 名 28 名 柔道・レスリング・ボクシング 227 名 15 名</p> <p>71 名 392 名</p> <p>→ →</p> <p>スポーツ大会 ・高等部中止 ・中等部中止 ・ボッチャ大会 高等部中止 ・駅伝大会、中・高 ・関東盲学校水泳大会 8/30 ・全国盲フロアバレーボール大会 8/20~22 ・全国聾陸上大会 9/27~29</p>	<p>※前期中止 ※中止 ※中止</p> <p>※中止 隔年実施 ※中止 ※中止</p> <p>※書面開催</p> <p>→ →</p> <p>スポーツ大会 ・高等部中止 ・中等部中止 ・ボッチャ大会 高等部中止 ・駅伝大会、中・高 ・関東盲学校水泳大会中止 ・全国盲フロアバレーボール大会中止 ・全国聾陸上大会中止</p>	

→ 継続して事業を進めていく予定のもの
⇒ 進捗状況に合わせて事業内容を展開していくもの

令和元年度主な施策の効果（成果・課題）	令和2年度主な施策の概要【予算額（千円）】 担当課・室・班
<p>○いきいきちばっ子健康・体力づくり推進事業 【892】学校体育</p> <p>「自分の健康は自分で守る」ことの意識と実践力を身に付けるため、子どもの体力・運動能力を多面的に把握するとともに、運動・食育・生活習慣が一体となった健康・体力づくりを推進し、その成果の普及・活用を図りました。</p> <p>（学校安全保健課との連携事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 校内体力向上推進組織等の活用と体力向上プラン作成を推奨しました。 ・ いきいきちばっ子コンテスト「遊・友スポーツランキングちば」を実施しました。 （全校種対象，年間3期） ・ 体力・運動能力調査と運動能力証の交付しました。 ・ 学校や地域の特性に応じた体力づくりの奨励 今後も、広報誌やホームページ等による広報活動を展開するとともに、学校・家庭・地域が連携しながら、それぞれの子どもの状況に応じた取組を通して、積極的に運動に親しみ、早寝・早起きや食事をしっかり摂るなど、望ましい生活習慣を身に付けた「いきいきちばっ子」の育成に努めました。 <p>○学校体育指導者の資質の向上【983】学校体育</p> <p>学習指導要領に則した体育指導を展開することや授業改善のため、各種研修会・講習会の開催や学校体育指導資料集の作成に取り組み、指導者育成や指導力の向上を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種研修会等を開催しました。 <p>小学校体育科・中学校、高等学校保健体育科教科主任等研修会（4月） 中堅体育指導者研修会（年間7回 8日間） 安全技術講習会（高等学校3種目） 学校体育実技指導者講習会（県講習会(6月)、教育事務所別講習会）</p>	<p>○いきいきちばっ子健康・体力づくり推進事業 【900】学校体育</p> <p>「自分の健康は自分で守る」ことの意識と実践力を身に付けるため、子どもの体力・運動能力を多面的に把握するとともに、運動・食育・生活習慣が一体となった健康・体力づくりを推進し、その成果の普及・活用を図っていきます。</p> <p>（学校安全保健課との連携事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 校内体力向上推進組織等の活用と体力向上プラン作成の推奨 ・ いきいきちばっ子コンテスト「遊・友スポーツランキングちば」の実施 ※前期中止 （全校種対象，年間3期） ・ 体力・運動能力調査と運動能力証の交付 ※中止 ・ 学校や地域の特性に応じた体力づくりの奨励 今後も、広報誌やホームページ等による広報活動を展開するとともに、学校・家庭・地域が連携しながら、それぞれの子どもの状況に応じた取組を通して、積極的に運動に親しみ、早寝・早起きや食事をしっかり摂るなど、望ましい生活習慣を身に付けた「いきいきちばっ子」の育成に、より一層努めていきます。 <p>○学校体育指導者の資質の向上【1,458】 学校体育</p> <p>学習指導要領に則した体育指導を展開することや授業改善のため、各種研修会・講習会の開催や学校体育指導資料集の作成に取り組み、指導者育成や指導力の向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種研修会等の開催 <p>小学校体育科・中学校、高等学校保健体育科教科主任等研修会（年間1回） ※中止 中堅体育指導者研修会（年間7回 8日間） ※隔年開催 安全技術講習会（高等学校3種目） 学校体育実技指導者講習会（県講習会 年間1回1日間、教育事務所別講習会） ※中止</p>

<p>学校体育実技（武道）認定・指導者養成講習会（6・7・8月）</p> <p>中学校体育実技（柔道）指導者養成研修会（4月）</p> <p>千葉県学校ダンス研究発表会（11月）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業改善の推進 <p>「授業改善チェックシート」の一層の普及、活用に努めました。</p> <p>授業づくりや授業実践後の振り返りをし、授業改善に役立てるための資料を作成しました。</p> <p>学校体育指導資料（小学校）を作成しました。</p> <p>学習指導課「魅力ある授業づくりの達人」に体育を加えました。</p> <p>○特別支援学校スポーツ大会・駅伝大会等の実施</p> <p style="text-align: center;">【一】特別教育支援課</p> <p>年に1回、県立特別支援学校の生徒が集まり、中学部、高等部ごとに、日頃の体力づくりや体育の授業等で練習した成果を発揮する場となっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツ大会 中止 台風の影響、施設被害等 ・ 駅伝大会 中止 施設改修工事の為 <p>駅伝大会は、施設改修工事のため、中止となったが、特別支援学校を拠点とした障害者スポーツ振興事業の各拠点校において、地区駅伝大会や障害者スポーツイベント等を実施。</p> <p>スポーツ大会は、台風の影響から施設被害等の為予備日も開催不可となり、中学部、高等部ともに中止。</p>	<p>学校体育実技（武道）認定・指導者養成講習会（年間6回） ※中止</p> <p>中学校体育実技（柔道）指導者養成研修会（年間1回・4月実施） ※書面開催</p> <p>千葉県学校ダンス研究発表会（年間1回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業改善の推進 <p>「授業改善チェックシート」の普及、活用</p> <p>授業づくりや授業実践後の振り返りをし、授業改善に役立てるための資料を作成します。</p> <p>学校体育指導資料（中学校）作成</p> <p>学校体育指導資料（小学校）の活用を進める</p> <p>学習指導課「授業づくりコーディネーター」に体育も加わる予定です。</p> <p>○特別支援学校スポーツ大会・駅伝大会等の実施</p> <p style="text-align: center;">【一】特別支援教育課</p> <p>年に1回、県立特別支援学校の生徒が集まり、中等部、高等部ごとに、日頃の体力づくりや体育の授業等で練習した成果を発揮する場となっています。</p>
--	---

リンク A 子どもの体力向上と学校体育活動の充実

<p>施策 4 運動部活動の充実</p> <p>目標・方向性（関連性）</p> <p>興味関心・ニーズに応じた活動の推進を図る</p> <p>ア 外部指導者の派遣（リンク C・D）</p> <p>イ 講習会等の充実（リンク C）</p> <p>ウ 運動部活動中の事故防止の徹底</p> <p>エ 活動の場の拡大（リンク C・F）</p>

令和2年度の主な施策（計画） 【予算額（千円）】担当課・室・班	実績・工程表				
	29実績	30実績	元実績	2計画	3
<p>・スポーツエキスパート活用事業 【3,674】学校体育 外部指導者派遣数</p>	40名	40名	40名	40名	
<p>・部活動指導員配置事業 【39,000】学校体育 部活動指導員配置数</p>		延べ20名 (モデル事業)	延べ49名	70名(予定)	
<p>・学校体育指導者の資質の向上 【1,458】学校体育 安全技術講習会</p>	ラグビー・サッカー・ 体操・バスケットボ ール	柔道・サッカー・体 操	柔道・レスリング・ ボクシング	柔道・レスリング・ ボクシング	
<p>学校体育実技（武道）認定・ 指導者養成講習会</p>	20名	15名	15名	※中止	
<p>中・高等学校運動部活動指導者 講習会</p>	72名	70名	73名		
<p>・学校体育関係団体の活動の充実 【19,061】学校体育</p>	小中体連補助金 高体連補助金 特別支援学校体育 連盟補助金 全国高等学校野球 大会派遣事業補 助金	小中体連補助金 高体連補助金 特別支援学校体育 連盟補助金 全国高等学校野球 大会派遣事業補 助金	小中体連補助金 高体連補助金 特別支援学校体育 連盟補助金 全国高等学校野球 大会派遣事業補 助金	小中体連補助金 高体連補助金 特別支援学校体育 連盟補助金 全国高等学校野球 大会派遣事業補 助金	
<p>・学校体育関係大会の共催 【990】学校体育</p>	高等学校軟式野球 大会負担金 関東高等学校種目 別体育大会負担 金 関東中学校種目別 大会負担金 表現運動・ダンス 及び実技講習会 負担金 関東地区盲学校水 泳大会負担金 関東聾学校陸上競 泳大会負担金	高等学校軟式野球 大会負担金 関東高等学校種目 別体育大会負担 金 関東中学校種目別 大会負担金 表現運動・ダンス 及び実技講習会 負担金 関東聾学校陸上競 泳大会負担金	高等学校軟式野球 大会負担金 関東高等学校種目 別体育大会負担 金 関東中学校種目別 大会負担金 表現運動・ダンス 及び実技講習会 負担金 秋季関東高等学校 軟式野球大会負担 金	高等学校軟式野球 大会負担金 関東高等学校種目 別体育大会負担 金 関東中学校種目別 大会負担金 表現運動・ダンス 及び実技講習会 負担金 全国高等学校軟式 野球選手権南関 東大会負担金	
<p>・総合型地域スポーツクラブとの 連携【一】体育課</p>					

- 継続して事業を進めていく予定のもの
- ⇒ 進捗状況に合わせて事業内容を展開していくもの

令和元年度主な施策の効果（成果・課題）	令和2年度主な施策の概要効果【予算額（千円）】 担当課・室・班
<p>○スポーツエキスパート活用事業【2,954】</p> <p style="text-align: right;">学校体育</p> <p>教員の高齢化や専門外種目を指導するケースが増え、運動部活動に参加する生徒のニーズに十分こたえられなかったり、教員の負担が増えたりすることへの対策として、地域の人材を活用しました。令和元年度は33校に40名を派遣しました。</p> <p>○部活動指導員配置事業【6,694】学校体育</p> <p>令和元年度は11市町37校に49名を配置しました。</p> <p>○学校体育指導者の資質の向上【455】</p> <p style="text-align: right;">学校体育</p> <p>肥大化した部活動を、適切な運営になるように努めるには、ガイドラインに示してある適切な活動時間及び休養日の設定を遵守することが指導時間の縮減につながると考えます。</p> <p>しかし、ただ活動時間を縮減するだけでは、部活動そのものが衰退し、部活動本来の趣旨が損なわれてしまう可能性もあります。</p> <p>学校においては、部活動に対する意識を改革し、科学的トレーニングの積極的に導入するなど、短時間で効果の得られる合理的でかつ効率的・効果的な指導の実践を行いつつ、競技力を維持・向上していくかを考えて実行していくことが、今後、部活動を持続可能なものとするため、以下の具体的な施策を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種研修会等の開催 <ul style="list-style-type: none"> 安全技術講習会（高等学校3種目） 安全技術講習会は、部活動における生徒の安全確保と指導者の資質向上を図るため、継続して開催します。 学校体育実技（武道）認定・指導者養成講習会（年間6回） 中・高等学校運動部活動指導者講習会（年間1回） 運動部活動指導者で、比較的指導経験の少ない保健体育科以外の教員に対して、指導力の向上や、安全指導について実践力を高める講習会を開催しました。 	<p>○スポーツエキスパート活用事業【3,674】</p> <p style="text-align: right;">学校体育</p> <p>教員の高齢化や専門外種目を指導するケースが増え、運動部活動に参加する生徒のニーズに十分こたえられなかったり、教員の負担が増えたりすることへの対策として、地域の人材を活用することで補う事業です。</p> <p>○部活動指導員配置事業【39,000】学校体育</p> <p>国の補助事業を活用し、令和2年度はその配置人数を拡充する予定。（13市町に70名配置予定）</p> <p>○学校体育指導者の資質の向上【1,458】</p> <p style="text-align: right;">学校体育</p> <p>運動部活動は学校において計画する教育活動で、スポーツに興味と関心を持つ同好の児童生徒が、教員（顧問）の指導のもとに、主に放課後などにおいて自発的・自主的に運動やスポーツを行うものです。また、生涯にわたって親しむことのできるスポーツを見いだす格好の機会であるとともに、体力の向上や健康の増進にも効果的な活動です。</p> <p>このようなことから、運動部活動の指導に当たっては適切な指導の下に、自発的、自主的な活動が展開されるよう配慮することが大切です。また、児童・生徒が豊かな生活を送りながら人格的成長を目指すことが大切で、勝利至上主義に偏ることのないよう留意する必要があります。そこで以下の具体的な施策により運動部活動の充実・発展を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種研修会等の開催 <ul style="list-style-type: none"> 安全技術講習会（高等学校3種目） 安全技術講習会は、部活動における生徒の安全確保と指導者の資質向上を図るため、継続して開催します。 学校体育実技（武道）認定・指導者養成講習会（年間6回）※中止中・高等学校運動部活動指導者講習会（年間1回） 運動部活動指導者で、比較的指導経験の少ない保健体育科以外の教員に対して、指導力の向上や、安全指導について実践力を高める講習会の必要性があることから、今後も継続して開催していきます。

<p>○学校体育関係団体の活動の充実【22,444】</p> <p style="text-align: center;">学校体育</p> <p>財政難から、各連盟への補助金が削減されつつあるが、本県のスポーツの推進、競技力向上の核となる団体であるため、補助を継続して行いました。</p> <p>○学校体育関係大会の共催【1,340】学校体育</p> <p>財政状況が厳しい中ですが、千葉県でのスポーツの振興、競技力向上の核となる団体であるため補助を継続して行いました。</p> <p>○総合型地域スポーツクラブとの連携【-】</p> <p style="text-align: center;">体育課</p> <p>地域や実態に即した運動部活動の運営を検討しました。</p>	<p>○学校体育関係団体の活動の充実【19,061】</p> <p style="text-align: center;">学校体育</p> <p>財政難から、各連盟への補助金が削減されつつあります。本県のスポーツの推進、競技力向上の核となる団体であるため、補助の継続が必要です。</p> <p>○学校体育関係大会の共催【990】学校体育</p> <p>財政状況が厳しい中ですが、千葉県でのスポーツの振興、競技力向上の核となる団体であるため補助を継続します。</p> <p>○総合型地域スポーツクラブとの連携【-】</p> <p style="text-align: center;">体育課</p> <p>地域や実態に即した運動部活動の運営を推進します。</p>
--	--

リンク A 子どもの体力向上と学校体育活動の充実

<p>施策5 心身の健全な発達に向けた食育の推進</p> <p>目標・方向性（関連性）</p> <p>発達段階を踏まえた効果的な食育を推進する</p> <p>ア 連携した体験活動推進（リンク B）</p> <p>イ 地域への広がり（リンク C・F）</p> <p>ウ 保護者との連携推進（リンク B）</p>

令和2年度の主な施策（計画） 【予算額（千円）】担当課・室・班	実績・工程表				
	29実績	30実績	元実績	2計画	3
<p>・食に関する指導事業【50】</p> <p style="text-align: center;">学校安全保健課</p> <p>食に関する指導事業地区別研究協議会 開催箇所数 参加者数</p>	<p>県内5か所 ・各約200名参加</p>	<p>県内5か所 各約200名 参加</p>	<p>県内4か所 各約200名 参加</p>	<p>県内5か所 各約200名 参加予定</p>	
<p>・地域における食育指導推進事業</p> <p style="text-align: center;">【502】学校安全保健課</p>	<p>・各教育事務所 4校・4名指定 (20校・20名)</p>	<p>教育事務所 3地区:4校4名 指定 2地区:3校3名 指定 (18校18名)</p>	<p>教育事務所 3地区:4校4名 指定 2地区:3校3名 指定 (18校18名)</p>	<p>教育事務所 3地区: 4校4名指定 2地区: 3校3名指定 (18校18名)</p>	
<p>・高等学校と連携した</p> <p style="text-align: center;">食育活動支援事業</p> <p style="text-align: center;">【1,222】学校安全保健課</p> <p>高等学校数 中学校数 小学校数</p>	<p>(活動支援校) 高等学校2校 指定 (参加校) 小中学校6校 指定</p>	<p>(活動支援校) 高等学校2校 指定 (参加校) 小中学校5校 指定</p>	<p>(活動支援校) 高等学校2校 指定 (参加校) 小中学校6校 指定</p>	<p>(活動支援校) 高等学校2校 指定 (参加校) 小中学校4校 指定</p>	

- 継続して事業を進めていく予定のもの
- ⇒ 進捗状況に合わせて事業内容を展開していくもの

令和元年度主な施策の効果（成果・課題）	令和2年度主な施策の概要【予算額（千円）】 担当課・室・班
<p>○食に関する指導事業【50】学校安全保健課</p> <p>各地区で実施された本事業については、先進的に実践している学校の発表や研究協議を通して、食に関する指導の必要性を再認識するなど、参加者の意識向上につながる良い機会となりました。また、昨年度同様、県立学校に参加を呼びかけ、本事業が、高等学校や特別支援学校における食育への取組の契機となりました。</p> <p>地区によっては、開催場所が遠方となり、学校の事情で参加が難しい状況もあったため、開催場所・時期・交通状況等について検討が必要であると考えます。</p> <p>○地域における食育指導推進事業【502】 学校安全保健課</p> <p>各教育事務所管内で指定された拠点校及び推進委員は、この事業を好機ととらえ、今までの食育指導の実践発表や新しい取組に積極的に挑戦する姿勢が見られました。また、事業に参加した近隣学校等の栄養教諭や学校栄養職員、教員は、拠点校の取組や授業の参観を通して、今後の食育指導のヒントを得ることができました。食育指導推進拠点校18校の内1校を、平成30年度・令和元年度の2年間、学校給食研究校に指定し、児童の食に対する意識の向上を目指し、効果的な取組を実践していただきました。今後は、地域における食育指導の取組が、すべての学校における食育活動の参考となるよう、ホームページ等を活用して、広く紹介していきたいと考えています。</p> <p>○高等学校と連携した食育活動支援事業【1,222】学校安全保健課</p> <p>参加校の小中学生は、支援校の高校生との交流の中で、種まきや苗の定植、収穫、調理などを教わり、普段の授業では体験できない有意義な活動により、食育を学ぶことができました。また、高校生は、授業で学んだ知識や技術をわかりやすく小学生に伝えることで、自身の活動の理解が深まりました。高等学校と参加校との日程調整が難しい場面もみられることから、当課が、日程の調整役を果たしていく必要があると考えます。また、できるだけ多くの児童生徒が、高校生と交流できるよう、綿密な打ち合わせをしていく必要があると考えます。</p>	<p>○食に関する指導事業【50】学校安全保健課</p> <p>児童生徒が生涯を通じて健康な生活を営むために、関係職員を対象に、食に関する研修・研究協議会を開催します。</p> <p>平成29年度から令和3年度までを計画期間とする第3次千葉県食育推進計画に基づき、児童生徒の食習慣・生活習慣の改善を図り各学校における食育に関する指導体制の確立を目指します。</p> <p>○地域における食育指導推進事業【502】 学校安全保健課</p> <p>各教育事務所の食育指導推進委員により、各学校において、地域の関係者等を対象とした授業公開を実施し、地域における指導実践力を高め、食育の推進を目指します。</p> <p>令和2・3年度の2年間、食育指導推進拠点校18校の内1校を学校給食研究校に指定し、児童生徒の食に関する意識を高め、実践意欲を持たせるための食育指導に向けた実践研究を行います。</p> <p>○高等学校と連携した食育活動支援事業【1,222】学校安全保健課</p> <p>県立高等学校2校を活動支援校に、小・中学校4校を参加校に指定し、活動支援校と参加校が児童生徒等の発達段階に応じた、千葉県ならではの体験を取り入れた食育活動を実践し、食育活動の一層の推進を図ることを目指します。</p>